



どうぶグループ

6,7回目の活動は、入道具作り。6回目には大きな木の寸直しと草作りを行いました。「木はもともと葉を増やさな(木に)見えん」など子どもたちなりに課題を見つけ、活動に取り組んでいました。作り終えた次の日には、お参りの時に全園児の前で大きな木のお披露目を行いました。いろんな園児から「うわすごい」と絶賛の声をもらいとても満足した道具グループでした。7回目の活動では、他学年のクラスから「海、岩を作してほしい」と依頼を受け、よりやる気が出た子どもたち。4グループに分かれて様々な道具作りを行いました。責任感が出てきた子どもたちは、自分たちが決めたことを最後まで丁寧にやりあげました。自分たちの担当が終わったあとは、「こっちも手伝うわ」という声が多く、全員で作っていました。終わり際には、「今日、むっちゃ楽しかった」と充実感を感じられる声が多かったです。

塩飽



司会グループ

第6回目の活動は、ビンのワラの司会をやるか話し合いをして2人組を作り、どのワラか決まると、「プログラム〇はん、〇〇〇はの〇〇〇は」と練習し始める姿が見られました。前に出て順番に見せ合いをする際、恥ずかしそうに言っている姿もありましたが本番に向けてしっかり出来るようにしていきたいと思っています。その後、オーケストラの合奏の練習もしました。曲、楽器が決まったら、マジッカリ練習をしようというのですが、それぞれが上手に合わせて弾いたり、たたいたりしています。リハーサルも本番と同様に出来るよう進めていきたいと思っています。

司会の練習中...



ホールでの練習

第7回目の活動は、実際にホールの舞台上に楽器を並べ、自由に練習。楽器の鳴らし方もしっかりと練習し、2人組とひとり組で見せ合いをしました。オーケストラの言葉の練習の際、「今から〇部の劇あそび会をはじめます。って言った方がわかりやすいやう？」と意見があったので、それを取り入れてみました。その後、注意事項の言い方を決め、ワラと前に並んで練習しました。また、リハーサル・本番に向けて司会・オーケストラの練習もしっかりしていく予定です。

とと嘉

6回目、7回目の活動は乳児組、年少組に劇遊び会当日にどのような手伝いが必要か聞き込みとホールの保護者用の座席表、飾り付け用の飾り作りをしました。乳児組、年少組の先生から積極的に手伝い内容を聞き、その内の一つに「待ち時間に手遊びをしてあげてほしい」とありすぐに実践している子どもの姿が見られました。座席表、飾り作りでは誰かどの部分を担当するかで少し悩んでしまうことがありましたが、自分たちで話をしてそれぞれ担当を決めて進め、「これどうやって作ったん?」「教えてあげるわ」と互いに声を掛け合い取り組んでいました。最後にリハーサルの動きを確認しました。これまでの活動を活かし自分たちで行事を作り上げていく子どもたちの姿を楽しみにして下さい。

足立

